

〈イマチニブ錠100mg・200mg「ヤクルト」 副作用報告〉

株式会社ヤクルト本社

イマチニブ錠「ヤクルト」の副作用報告について、下記のとおりご報告いたします。
自発報告のうち、本剤との因果関係が否定できないものとして報告された件数は以下のとおりです。

今後の調査により内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

集計対象：2013年12月13日発売～2022年6月30日現在 23例(31件)

器官別大分類(SOC ^注)	副作用名(PT ^注)	重篤件数	総数
血液およびリンパ系障害	貧血	0	2
代謝および栄養障害	食欲減退	0	2
呼吸器、胸郭および縦隔障害	間質性肺疾患	1	1
	肺水腫	0	1
	肺毒性	1	1
胃腸障害	悪心	0	3
	胃腸出血	1	2
	下痢	0	2
	口内炎	0	1
	腹痛	0	1
肝胆道系障害	肝機能異常	1	2
	高ビリルビン血症	1	1
皮膚および皮下組織障害	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	1
	そう痒症	0	1
	発疹	1	2
一般・全身障害および投与部位の状態	浮腫	0	1
	薬物相互作用	1	1
臨床検査	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	0	1
	アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	0	1
	血圧上昇	0	1
	血中カリウム減少	0	1
	血中クレアチンホスホキナーゼ増加	0	1
	好中球数減少	1	1
	総計	9	31

注) MedDRA/J Ver.25.0